

KAWAI



環境報告書2002

地球と人にやさしい企業をめざして

環境パフォーマンス集



はじめに

	ページ	
はじめに	1	会社概要 / 2002年版編集方針 / 2001年版報告書に対するご意見
環境経営	2	環境マネジメント / 2001年度の環境目標と結果
	3	環境会計
製品サービス	4	環境配慮型製品 / グリーン調達 / リサイクル・リユース
環境負荷低減活動	5	環境負荷総計
	6、7	サイト別環境負荷
	8	地球温暖化対策 / 廃棄物削減と再資源化 / 土壌汚染対策への取組 化学物質管理 / 容器包装リサイクル法
コミュニケーション	9	情報発信
	10	環境保護活動への参加 / 環境イベントへの出展 / 環境に関する工場見学

会社概要

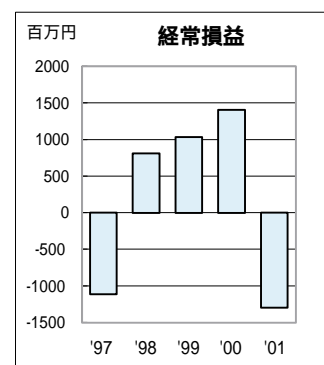
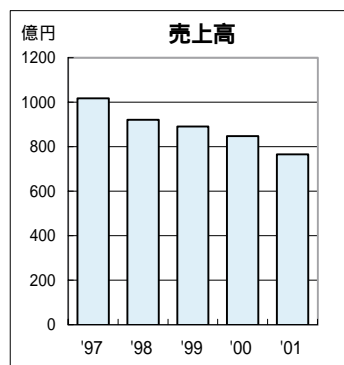
社名 株式会社河合楽器製作所
 本社 静岡県浜松市寺島町200番地
 創立 1927年(昭和2年)8月9日
 代表取締役会長 河合 滋
 代表取締役社長 河合 弘隆
 資本金 36億円(2002年3月末現在)

売上高	1999年度		2000年度		2001年度	
	単独	百万円	単独	百万円	単独	百万円
連結	百万円	67,492	百万円	65,570	百万円	57,338
		89,080		84,818		76,548

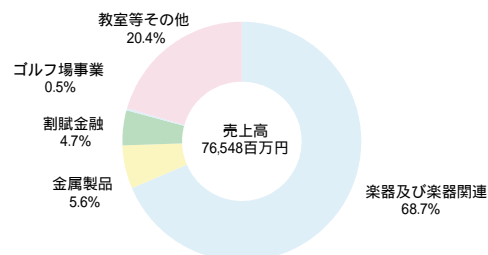
従業員数	1999年度		2000年度		2001年度	
	単独	名	単独	名	単独	名
連結	名	1,712	名	1,689	名	1,521
		3,682		3,497		2,959

当社グループの主な事業

楽器及び楽器関連事業、金属製品事業
 割賦金融事業、ゴルフ場事業、その他事業
 その他事業には音楽教室、体育教室、OA機器販売、
 防音室、環境清掃用品、スポーツ用品、玩具、
 音楽療法事業等があります。



事業内容別売上高構成比



2002年版編集方針

内容に関する方針

報告内容は「環境省ガイドライン」「GRIガイドライン」を参考に致しました。尚本書は環境報告書2001年版の補遺資料として作成し、環境パフォーマンス集と位置付けました。そのためTOP挨拶、経営方針、推進体制、環境方針等は今回の報告書では割愛しました。上記項目等は2001年版を参照願います。

発行責任者

河合楽器地球環境委員会
 委員長：執行役員 生産本部長 岡庭 巖
 〒431-0212 静岡県浜名郡舞阪町長十新田300
 株式会社河合楽器製作所 生産本部 環境推進室
 TEL 053-596-2048 FAX 053-596-2109
 MAIL kanky@kawai.co.jp

対象期間

2001年度(2001年4月~2002年3月)を主体

次回発行予定

2003年9月

対象組織

カワイグループ全体ですが環境負荷等に関するデータは本社を含め生産9事業場及びゴルフ場となっています。

- * (株)河合楽器製作所 竜洋工場 静岡県磐田郡竜洋町
- * (株)河合楽器製作所 舞阪工場 静岡県浜名郡舞阪町
- (株)河合楽器製作所 本社 静岡県浜松市寺島町
- (株)カワイウッド 静岡県浜名郡新居町
- (株)カワイハイパーウッド 静岡県浜松市中郡町
- (株)カーシービー 静岡県浜松市寺島町
- * ムルヘン楽器(株) 静岡県周智郡森町
- カワイ精密金属(株)浜松工場 静岡県浜松市新都田
- カワイ精密金属(株)松本工場 長野県松本市
- * 三木の里カントリークラブ 静岡県周智郡森町
- * ISO14001取得事業場

2001年版報告書に対するご意見

2001年版に対し皆様から貴重なご意見を多数戴きました。こうした内容を今後の環境活動と報告書の改善に役立てます。

主なご意見と今回の対応

- * **目次の構成を見直されては**
 本年度は環境経営、製品サービス、環境負荷低減活動、コミュニケーションを大きな項目と致しました。
- * **製品の環境配慮への取り組みを**
 環境配慮型製品の紹介をLCAデータ等も含めて報告致しました。
- * **環境コミュニケーションは重要である。内容の充実を。**
 種々のクリーンキャンペーン参加、イベント参加、地域の人々との集い等紹介致しました。

環境マネジメント

地球環境委員会全体会議の開催

カワイTOPの社会的誓約である「環境経営」「社会的責任」「地球環境保全」を実行する為の組織が地球環境委員会です。2001年度委員会の全体会議を2001年6月5日「環境の日」に開催し全社の目的・目標の確認及び各サイトの2000年度実績報告を致しました。（なお2002年度も同日（2002年6月5日）に開催しました。これは持続的改善を目指している行事の一環です。）

ISO14001への取組み

ISO14001に対する各サイトでの「内部環境監査」、および外部審査機関《JACO》による下記に示す定例の「外部審査」が行われました。内部監査における数多くの改善指摘事項及び観察事項に対し各サイトでは迅速かつ適切な是正措置を講じて外部審査に臨みました。

結果としてマネジメントプログラムに関する観察事項を10件受けましたが改善指摘事項はありませんでした。

4 サイト合計：不適合事項 0 件
 以外の観察事項 10件

2001年度の外部審査

環境サイト	取得日	2001年度	審査日	結果	観察件数
竜洋工場	1997年9月	更新後1年次審査	2001年9月	管理維持	3
舞阪工場	1998年10月	更新審査	2001年8月	適合	3
メルヘン楽器	1999年10月	2年次審査	2001年9月	管理向上	3
三木の里CC	2001年4月	1年次審査	2002年3月	管理向上	1

2001年度の環境目標と結果

長引く不況・景気低迷の中、前年に較べ生産高・売上高が減少しました結果、目的目標に生産高原単位を掲げた項目については不本意ながら目標を達成できませんでしたが、絶対値については全ての項目で満足な結果を得ることができました。改善と努力の結果、2001年度中に既に目的を達成した項目につきましては、2002年度の目標を上方修正し更に向上を目指して活動に取り組んでまいります。

* 生産高原単位 生産高100万円に対する指標

項	目	基準年	目的年	2001年度		評価	次年度目標	
				目標	実績			
地球温暖化防止	1 電力消費量を生産高原単位6%削減	2000	2003	-4%	11%	×	-5%	
	電力消費量を絶対値前年比15%削減	2000	2001	-15%	-22%			
	2 エネルギーCO ₂ 排出量を30%削減	2000	2003	-10%	-22%			* -27%
	3 物流輸送に伴うCO ₂ 排出量を10%削減	2000	2003	-5%	-6%		-8%	
資源循環活用	1 廃棄物排出量を生産高原単位10%削減	2000	2003	-5%	25%	×	-8%	
	廃棄物排出量を絶対値前年比10%削減	2000	2001	-10%	-14%			
	2 再資源化比率を60%増加	2000	2003	30%	39%			50%
	3 一般廃棄物の再資源化60%増	2000	2003	40%	60%			* 62%
	4 廃プラスチックの再資源化40%増	2000	2003	20%	51%		* 55%	
資源有効活用	1 水使用量を20%減	2000	2003	-7%	-14%		-18%	
	2 化学物質使用量を5%減	2000	2003	-3%	-21%		* -25%	
人材 環境教育	内部監査人ブラッシュアップ教育			100%	100%		100%	
	階層別環境教育			100%	80%		100%	
	法定資格者の2倍育成			100%	100%		100%	
遵法	環境法規制への対応			100%	100%		100%	
	罰金科料件数ゼロ件			0件	0件		0件	
地域貢献 コミュニケーション	地域イベントへの参加			100%	100%		100%	
	環境工場見学の受け入れ(竜洋工場) 近隣からの訴訟・苦情			500人 0件	803人 0件		800人 0件	
環境配慮製品	LCA評価による環境配慮設計 環境影響物質の削減 鉛削減		2002	100% 鍵盤鉛 無鉛半田	100% 立型P 2部品		100% 鍵盤鉛 無鉛半田	
グリーン調達	GPNガイドラインの活用		2002	100%	100%		100%	
	カワイガイドラインの作成		2003	着手	着手		作成	

*印：上方修正

環境経営

環境会計

環境活動の定量的指標のものさしとして、2000年度より環境会計に取り組んでいます。
前年度は4事業所の保全コストデータのみを集計しましたが、2001年度は対象をカワイグループ全体にひろげ保全コスト及び保全効果を算出し開示致しました。

参考書 : 環境省環境会計ガイドライン2002年版
対象サイト : カワイ本社はじめ国内9拠点
対象期間 : 2001年4月～2002年3月

環境保全コスト

2001年度の環境保全コストは投資61百万円、費用268百万円を投入しました。

研究開発への主な投資

株式会社カワイ音響システム

「人にやさしい安心設計」をコンセプトに組立移設が簡単な防音音響システムルーム
《ナサール》EZシリーズの開発

カワイパックス株式会社

生分解ゴミ袋の開発

株式会社カワイアシスト

パルプ等の水汚染物質用凝集剤及び沈殿技術の開発研究

[千円]

分類 (注1)		投資額(注2)	費用(注3)	事例
事業エリア 内コスト	公害防止コスト		19,110	集塵機補修等汚染防止
	地球環境保全コスト	703	644	インバーター取付
	資源循環コスト	2,625	96,037	廃棄物処理、省資源
上・下流コスト			74,941	ピアノリサイクル、物流改善
管理活動コスト		335	48,774	環境教育、監視測定
研究開発コスト		57,000	19,582	防音音響ルーム、凝集剤研究
社会活動コスト			8,842	地域貢献、コミュニケーション
環境損傷対応コスト			0	当年度もありませんでした
計		60,663	267,930	

(注1) 環境省「環境会計ガイドライン(2002年版)」における環境保全コストの分類

(注2) 投資額とは環境保全を目的とした設備投資額です。なお設備投資の総額は390百万円で生産設備には230百万円でした。

(注3) 費用には環境保全活動に費やした減価償却費、リース費、人件費等の維持運営費が含まれます。

環境保全効果

効果についてはコストの投入により前年より環境負荷がどれだけ改善されたかを捉えています。

CO₂排出量については省エネルギーにて2,572 ton-CO₂、物流改善で107 ton-CO₂計 2,679 ton-CO₂の削減ができ経済効果としては74百万円となりました。

また化学物質は対前年比36 ton、用水62千m³、廃棄物100tonを削減しました。

[千円]

内 容	削減効果				経済効果	
	2000	2001	削減量	単位	内 容	金額
温暖化防止CO ₂ 排出量	13,191	10,512	2,679	ton-CO ₂	省エネ及び物流改善	73,989
化学物質取扱量	173	137	36	ton		
水使用量	454	392	62	千m ³	節水による削減	2,850
廃棄物処理量	991	891	100	ton	処分費用の増加	-2

環境配慮型製品
エコデザイン

製品設計管理標準をガイドラインに、LCA手法・グリーン設計を用い製品の設計・研究開発・企画立案・情報収集・教育並びに社内外コミュニケーションに対応致しました。

鉛の廃止 業界ではじめて鍵盤鉛を廃止した環境にやさしい設計



写真はカワイUP K-51

鍵盤が沈みはじめの重みを各鍵盤ごとに調整するために、鍵盤に埋め込む錘には、従来鉛が使用されてきました。新しく発売したカワイピアノでは環境に配慮して鉛を廃止し、リサイクルが容易な鉄を採用しました。
鉛に比べ固定方法の技術的難易度が高い鉄の使用は、カワイのすぐれた金属加工技術によって生まれた新たな形状(特許出願中)や、埋め込む位置の工夫など独自の新技术により可能になりました。さらに鉛より比重が軽い鉄を使用したにもかかわらず、金属量を減らすことにも成功しました。

連絡先：ピアノ事業本部技術部 053-596-2115

K-51のLCAデータ

ライフサイクルステージ			単位	製造		使用	輸送	合計	環境設計効果		
入出力項目				素材	製品				旧モデルとの比較		
インパクト評価	消費エネルギー		MJ	3,632	5,806	0	45	9,483	9,511	削除	
	消費負荷	資源枯渇	エネルギー(原油)	kg	70.2	110		0.996	181	182	
		資源枯渇(鉄鉱石)	kg	877				877	991	削除	
	環境排出	大気へ	温暖化(CO ₂)	kg	255	368		3	626	627	
			酸性化(SO ₂)	kg	0.346	0.687		0.038	1.071	1.072	
	負荷	水域へ	富栄養化(リン酸塩)	kg		0.004			0.004	0.004	

人にやさしい音環境 もっと人にやさしく：カワイが音環境をさらに進化させました



写真はナサールEZシリーズ

音を外に漏らさない「防音空間」からより良い音環境を楽しむ「創快空間」へカワイの防音音響システムルーム《ナサール》はもっと自由に楽器を弾いたり、思い切り音楽を楽しみたい方はもちろん静かな安らぎをお求めの方にものびやかな空間をお約束します。楽器メーカーならではの音響技術、遮音性能に木工技術を生かした内装、インテリアによる確かな居住性。
全てにカワイの豊富な実績とノウハウが結集されています

連絡先：(株)カワイ音響システム 0120-010-994

グリーン調達

環境配慮型製品の開発促進、グリーン購入の拡大を目的に「グリーン購入ネットワーク」設立時より参画し、環境への影響が少ない製品(部品材料)を優先的に調達する「グリーン調達」を全社的に取り組んでいます。



「エコ文具社内展示会」を2001.10.18本社にて開催し文具、事務用品の購入ガイドラインにあわせ実物を確認する機会を設けました。

展示会でのキーワード

- 再生材料の多用
- 白色度が低いこと
- 分別廃棄ができる構造
- 消耗品の交換補充 等

リサイクル・リユース

循環型事業経営として株式会社ピアノリサイクルを98年に設置し消費者のニーズに答えて対応しております。2001年度に(株)ピアノリサイクルで扱ったピアノの再生率は98%を超え、この5年間継続的に向上しています。



連絡先：(株)ピアノリサイクル 0120-319-648

環境負荷低減活動

環境負荷総計

2001年度は前年度にくらべ、ほとんどの環境負荷項目が低減しました。INPUTにおける電気、燃料は前年度よりも20%前後も低減できたほか、OUTPUTでは一般廃棄物を大幅に削減しリサイクルにより再資源化を図ることができました。なお再資源化率は39.1%と前年の61%増となりました。

CO₂排出量は8,932ton-CO₂で前年より2,572ton-CO₂の削減が図れました。地球温暖化の防止にいささかなりとも貢献できたこととなりました。

しかしながら景気低迷の中、生産量の減少等により原単位指標は低減できず残念な結果となりました。

この要因は生産高に左右されない空調などの固定エネルギーが多いこと等が考えられます。

2002年度も引続き地球温暖化防止を重点にエネルギーの削減を図っていきます。

また廃棄物についても再資源化率増大を図ると同時に、廃棄物量の一層の削減に努力してまいります。

INPUT

	単位	2000年度	2001年度	削減率
電気	千kwh	26,100	20,318	22.2%
燃料	ton	721	578	19.9%
水	千m ³	454	393	13.5%

電気	工場、本社、ゴルフ場で使用する電力会社からの購入電力
燃料	エネルギーとして使用する重油、LPG、灯油、軽油、ガソリン
水	井水、水道水、工業用水

OUTPUT

CO ₂ 排出量	ton-CO ₂	11,504	8,932	22.4%
---------------------	---------------------	--------	-------	-------

CO ₂ 排出量	電気、燃料、水の使用及び廃棄物の処理に伴って発生する二酸化炭素
---------------------	---------------------------------

廃棄物	ton	991	891	10.1%
産業廃棄物	ton	836	829	0.9%
焼却・埋立	ton	596	481	19.3%
リサイクル	ton	241	348	-44.7%
一般廃棄物	ton	154	62	59.7%

廃棄物	産業廃棄物と一般廃棄物の総和
産業廃棄物	事業活動に伴って生じた廃棄物のうち廃掃法で定める廃棄物
焼却・埋立	燃え殻、ガラス・陶磁器など
リサイクル	金属屑、廃油、一般廃棄物のうち回収再利用品
一般廃棄物	事業活動に伴って生じた廃棄物のうち上記以外の廃棄物

再資源化率	24.3%	39.1%
-------	-------	-------

再資源化率	廃棄物量のうち「リサイクル」量の占める割合
-------	-----------------------

ピアノ物流	万トンキロ	2,070	1,937	6.4%
1次輸送	万トンキロ	1,979	1,851	6.5%
2次配送	万トンキロ	91	86	5.5%
CO ₂ 排出量	ton-CO ₂	1,687	1,580	6.3%

1次輸送	工場から全国の集積倉庫まで10トントラック使用、ピアノ混載
2次配送	集積倉庫から顧客先まで2トントラック、距離20km、ピアノ1台納品
CO ₂ 排出量	物流輸送に伴う二酸化炭素排出量

指標

電力量原単位	kwh/100万円	760	844	-11.1%
廃棄物原単位	kg/100万円	29.7	37.1	-24.9%

電力量原単位	生産高100万円に対する電力消費量
廃棄物原単位	生産高100万円に対する廃棄物排出量

サイト別環境負荷

2000年度 2001年度 削減率

竜洋工場

静岡県磐田郡竜洋町

従業員数 173 名
敷地面積 168,218 m²
事業内容 グランドピアノ
製造



	単位	2000年度	2001年度	削減率
電気	千kwh	2,908	2,575	11.5%
燃料	ton	77	73	5.6%
水	千m ³	33	36	-8.8%
廃棄物	ton	88.7	70.7	20.3%
産業廃棄物	ton	84.9	67.3	20.7%
焼却・埋立	ton	75.2	45.7	39.3%
リサイクル	ton	9.7	21.7	-123.4%
一般廃棄物	ton	3.8	3.4	10.5%

舞阪工場

静岡県浜名郡舞阪町

従業員数 183 名
敷地面積 114,150 m²
事業内容 アップライトピアノ
製造



	単位	2000年度	2001年度	削減率
電気	千kwh	5,131	4,490	12.5%
燃料	ton	243	216	11.2%
水	千m ³	71	62	13.0%
廃棄物	ton	261.2	260.4	0.3%
産業廃棄物	ton	201.8	260.4	-29.0%
焼却・埋立	ton	156.8	119.7	23.7%
リサイクル	ton	45.0	140.7	-212.7%
一般廃棄物	ton	59.4	0.0	100.0%

(株)カワイウッド

静岡県浜名郡新居町

従業員数 137 名
敷地面積 80,936 m²
事業内容 楽器木工部品製造



	単位	2000年度	2001年度	削減率
電気	千kwh	4,600	3,944	14.3%
燃料	ton	55	23	57.9%
水	千m ³	165	155	5.7%
廃棄物	ton	121.3	114.4	5.7%
産業廃棄物	ton	121.3	114.4	5.7%
焼却・埋立	ton	83.0	83.4	-0.5%
リサイクル	ton	38.3	31.0	19.1%
一般廃棄物	ton			

(株)カワイハイパーウッド

静岡県浜松市

従業員数 67 名
敷地面積 15,103 m²
事業内容 自動車内装部品
製造



	単位	2000年度	2001年度	削減率
電気	千kwh	836	1,002	-19.9%
燃料	ton	85	79	7.4%
水	千m ³	6	7	-8.1%
廃棄物	ton	177.8	140.8	20.8%
産業廃棄物	ton	157.9	128.8	18.4%
焼却・埋立	ton	59.9	118.4	-97.7%
リサイクル	ton	98.0	10.4	89.4%
一般廃棄物	ton	19.9	12.0	39.7%

(株)ケーシーピー

静岡県浜松市

従業員数 19 名
敷地面積 1,650 m²
事業内容 楽器金属部品製造



	単位	2000年度	2001年度	削減率
電気	千kwh	951	688	27.6%
燃料	ton	16	10	38.6%
水	千m ³	1.1	0.6	45.5%
廃棄物	ton	63.2	15.2	75.9%
産業廃棄物	ton	54.2	15.2	72.0%
焼却・埋立	ton	47.9	13.3	72.2%
リサイクル	ton	6.3	1.9	69.8%
一般廃棄物	ton	9.0	0.0	100.0%

環境負荷低減活動

サイト別環境負荷

2000年度 2001年度 削減率

メルヘン楽器(株)

静岡県周智郡森町

従業員数 77名
敷地面積 11,583㎡
事業内容 電子楽器製造



	2000年度	2001年度	削減率	
電気	千kwh	354	342	3.2%
燃料	ton	4.9	4.6	5.1%
水	千m³	5.8	2.6	55.9%
廃棄物	ton	52.6	69.0	-31.3%
産業廃棄物	ton	52.6	69.0	-31.3%
焼却・埋立	ton	5.9	6.5	-10.3%
リサイクル	ton	46.7	62.6	-33.9%
一般廃棄物	ton			

三木の里CC

静岡県周智郡森町

従業員数 56名
敷地面積 1,351,108㎡
事業内容 ゴルフ場



	2000年度	2001年度	削減率	
電気	千kwh	1,033	950	8.1%
燃料	ton	28.1	26.6	5.2%
水	千m³	13.8	13.3	3.8%
廃棄物	ton	5.6	4.6	18.1%
産業廃棄物	ton	5.6	4.6	18.1%
焼却・埋立	ton	3.4	1.0	71.1%
リサイクル	ton	2.2	3.6	-63.9%
一般廃棄物	ton			

カワイ精密金属(株)浜松工場

静岡県浜松市

従業員数 56名
敷地面積 26,817㎡
事業内容 金属部品製造



	2000年度	2001年度	削減率	
電気	千kwh	3,531	2,319	34.3%
燃料	ton	3.4	2.3	32.0%
水	千m³	46	28	40.8%
廃棄物	ton	198	123	37.9%
産業廃棄物	ton	144	82	43.3%
焼却・埋立	ton	136	74	45.3%
リサイクル	ton	8.3	7.4	11.1%
一般廃棄物	ton	54	41	23.2%

カワイ精密金属(株)松本工場

長野県松本市

従業員数 61名
敷地面積 14,612㎡
事業内容 金属部品製造



	2000年度	2001年度	削減率	
電気	千kwh	5,662	2,932	48.2%
燃料	ton	164	107	35.0%
水	千m³	100	78	22.6%
廃棄物	ton	108	48	55.7%
産業廃棄物	ton	108	48	55.7%
焼却・埋立	ton	25.2	11.2	55.5%
リサイクル	ton	82.6	36.6	55.8%
一般廃棄物	ton			

(株)河合楽器製作所 本社

静岡県浜松市

本社従業員数 477名
敷地面積 6,784㎡
事業内容 事務、研究開発



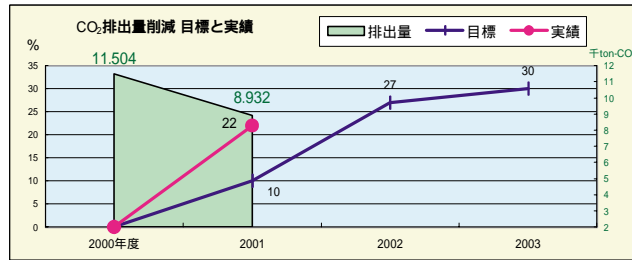
	2000年度	2001年度	削減率	
電気	千kwh	1,092	1,076	1.5%
燃料	ton	43.3	37.0	14.6%
水	千m³	11.6	11.4	1.4%
廃棄物	ton	12.2	45.1	-269.4%
産業廃棄物	ton	3.9	39.6	-927.8%
焼却・埋立	ton	2.8	7.3	-165.5%
リサイクル	ton	1.1	32.3	-2833.6%
一般廃棄物	ton	8.4	5.5	33.7%

地球温暖化対策

温暖化防止の基本的考え方

カワイでは地球温暖化対策を環境経営の重点項目と位置付け、工場や事務所のエネルギー使用によるCO₂の排出や物流によるCO₂の排出削減を目的・目標に掲げました。

詳細データは2、5頁を、又サイト別の詳細値は6、7頁を参照願います



物流輸送に伴うCO₂排出量

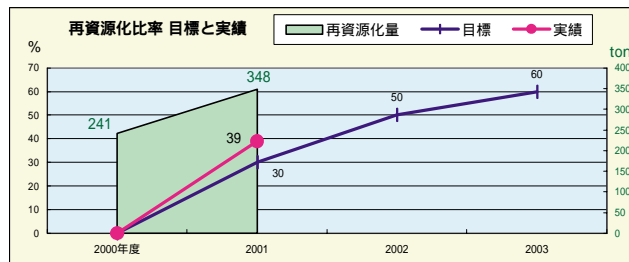
カワイではピアノ物流を（株）カワイ流通サービスが担っています。2001年度の国内輸送量は1,937万トンキロで（CO₂排出量に換算しますと1,580 ton-CO₂）前年比6.4%の削減となりました。輸送手段はトラックが中心ですが600kmを超える長距離輸送にはモーダルシフトによる列車コンテナも使用し負荷の低減を図っています。また「物流ルートの見直し」「物流費の削減」等による輸送効率を高める施策を、今後も続けていきます。

廃棄物削減と再資源化

廃棄物削減と再資源化の基本的考え方

究極的にはゼロエミッションを目的に活動を推進していますが安易に焼却処理していた廃棄物の徹底した分別、再資源化を図ることをまず目標と定めています。

詳細データは2、5頁を、又サイト別の詳細値は6、7頁を参照願います



土壌汚染対策への取組

（株）ケーシーピーの観測井戸から不思議なことにシス - 1・2 - ジクロロエチレンが基準値（0.04mg / ℓ）を超え検出（0.35 H13.8.29）されました。浜松市環境保全課と打合せ、土壌ガスメッシュ調査を実施しました結果『当社からの汚染ではない』ことが明確になりました。現在、発生源会社が土壌浄化を実施中です。他の当社事業場については、汚染状況はありません。

化学物質管理

2001年度はPRTR対象物質のうち5種類を使用し取扱量は137tonでした。前年に較べ20.7%の削減が図れました。排出は28.8%でその大部分はトルエンによるものです。移動量は32.2%ですが再資源化されたものが23.6%あります。また製品等に消費されたものは38.9%でスチレンが占めています。

PRTR対象物質結果（2001年度単位: [ton]）

第1種指定化学物質 No.	取扱量		排出量				移動量		消費
	2000年度	2001年度	大気	水域	土壌	埋立	廃棄物	リサイクル	製品使用
63 キシレン	8.3	6.9	6.9						
145 ジクロロメタン	16.3	3.5	0.2					3.3	
177 スチレン	88.2	68.9	6.0				9.6	29.1	53.3
200 テトラクロロエチレン	32.4	30.6	1.5						
227 トルエン	27.6	27.1	24.9				2.2		
合計	172.8	137.0	39.5	0.0	0.0	0.0	11.8	32.4	53.3
		100.0%	28.8%	0.0%	0.0%	0.0%	8.6%	23.6%	38.9%

今後も有害性の少ない物質への代替、使用量の削減に努め環境負荷の低減を推進していきます。

* PRTR法 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律
Pollutant Release and Transfer Register 環境負荷物質排出・移動登録

容器包装リサイクル法

容器包装リサイクル法の施行に伴い容器包装材の利用量を把握し、再商品化の義務を果たしています。また容器包装材の「識別マーク」の表示を進めています。

容器包装の種類		2000年度			2001年度		
		使用実績	回収量	再商品化	使用実績	回収量	再商品化
紙製容器	kg/年	14,352	263	1,687	12,293	218	1,640
紙製包装	kg/年	4,578	3,380	88	4,519	3,545	91
プラスチック製容器	kg/年	6,946	249	1,672	6,338	239	1,788
プラスチック製包装	kg/年	5,318	3,435	456	5,969	2,524	520
合計	kg/年	31,194	7,327	3,903	29,119	6,526	4,039

コミュニケーション

情報発信

環境保護活動を行うためには、さまざまなステークホルダー(利害関係者)とのコミュニケーションが欠かせません。カワイはさまざまな活動を通じて、ステークホルダーの皆さまと連携しながら環境保護に取り組んでいます。



この環境情報を積極的に発信し、環境活動の透明性や信頼性を高め、企業価値、ブランドイメージ向上に結びつくよう、環境コミュニケーションを強化していきます。環境報告書の定期的発行やホームページでの開示、地域住民やNGOの方々とのより良い信頼関係の確保等を推進してまいります。

環境報告書の発行

2001年12月に当社の環境報告書初版を発行しました。



ホームページでの開示

当社ホームページ【会社概要】から【環境への取り組み】で地球環境憲章、タイプⅢ環境ラベルの開示、環境報告書をご覧いただけます。またISO認証取得ニュースリリースも別枠にて開示しています。

<http://www.kawai.co.jp/company/index.html>



タイプⅢ 環境ラベルの開示

カワイでは製品環境情報の開示の手段として国際的な環境ラベル表示方式「タイプⅢ型」を2001年5月社団法人産業環境管理協会が定めたJEMAIプログラムに沿った情報で開示しました。

詳細は環境報告書2001もしくは当社ホームページをご覧ください



ステークホルダーの皆様へ



カワイ地球環境委員会委員長
執行役員 生産本部長 岡庭 巖

地球環境委員会 環境方針

私たちは楽器製造をはじめとする様々な事業の中で、環境への影響を配慮した活動を行い、地球環境の保全に向けた継続的な改善と汚染の予防に努めます。

上記の環境方針に基づき、カワイでは負荷低減の目標を設定し社会の期待や問題の大きさに応じた定期的な見直しを実施し、その責任を果すべく各種推進活動を展開しています。またお客様の満足度を第一とした経営方針(経営の理念・行動指針)とカワイ倫理規範の遵守により「環境経営」の実現に向け率先してまいります。

今回の報告書では2001年度の環境パフォーマンスと社会・環境分野でのカワイの活動について報告することができました。

この報告書をご高覧戴くことでカワイへのご理解をより深めていただけるものと考えます。また保全活動を継続的に改善していくためにも株主の皆様やお客先、取引先、地域住民の皆様など様々なステークホルダーの方々の貴重なご意見、ご感想が欠かせません。

ぜひともご意見ご感想を同封のアンケート用紙にてお寄せいただきますようお願い申し上げます。

環境保護活動への参加

「浜名湖クリーン作戦」が6月2日に実施され舞阪工場の有志が参加しました。これは浜名湖沿岸市町村にとって6月の環境月間にふさわしい行事として定着しており一斉に清掃活動が繰り広げられました。
舞阪工場では地域の景観・環境保全に貢献しようというISO環境方針に添った運動として参加しました。



新居が事業所となっているカワイウッドとカワイ音響システムでは環境美化の推進の一つとして、毎週月曜日に工場の目の前を通っている国道一号線沿いのゴミ拾いを行っています。
心無いばい捨てによりいつもゴミ袋二つ分が集まります。



環境イベントへの出展

2001年、カワイは「浜松環境フェア21」「エコプロダクツ2001」などのイベントに参加しました。
「浜松環境フェア」は前回に続けての出展です。



「浜松環境フェア21」
浜松コンgresセンター



「エコプロダクツ2001」
東京ビックサイト

環境に関する工場見学

地域の小学生の環境教育の一環としてなど、竜洋工場では多くの環境工場見学者を受け入れております。
2001年度はその数が800人を超えました。



KAWAI

 **株式会社 河合楽器製作所**

<http://www.kawai.co.jp/>

お問い合わせ先:河合楽器地球環境委員会
生産本部環境推進室
〒431-0212 静岡県浜名郡舞阪町長十新田300
TEL 053-596-2048 FAX 053-596-2109
MAIL kankyo @ kawai.co.jp



本環境報告書の用紙は、古紙配合率100%の再生紙で、白色度は90%。漂白のための塩素は使用せず、表面塗工および特殊コーティングも施していません。また、印刷インクには、「大豆油インク」を使用することにより石油系溶剤の使用量を減らし、VOC（揮発性有機化合物）が少なく、鉛・水銀・カドミウムなどの重金属類は使用していません。

2002.11発行